

研究助成事業支給決定結果について

当法人が行う福祉施設の質の向上を目的とした研究助成事業について公募した選考結果についてお知らせいたします。本事業の2017年度の結果は、応募件数19件、書類選考通過数14件、最終選考者・団体数11件となりました。最終選考者・団体におかれましては、論文および口頭発表等の成果を2018年または2019年度内に提出していただくこととなります。また、2018年度予算（研究期間2020年迄）におきましても引き続き公募しており、今回の最終選考者・団体におかれましても新規研究・継続研究を問わずご応募いただくことが可能です。

	最終選考者名 (代表者)	所属	研究名
①	田中 勇樹	群馬大学 助教	乳幼児の睡眠時における身体状態を計測するセンサパッドの開発
②	守随 香	共立女子大学 教授	子育て支援の学際性と保育者の今日的役割
③	木村 拓磨	名古屋経営短期大学 講師	生体情報、質問紙調査からみた保育者の業務実態
④	二宮 祐子	東京女子体育大学・短期大学 准教授	0・1・2歳児の「健やかに伸び伸びと育つ保育環境」に関するフィールド研究
⑤	石井 章仁	千葉明德短期大学 教授	効果的な園内研修のあり方に関する研究

2018年5月7日

	最終選考者名 (代表者)	所属	研究名
⑥	金井 智恵子	和洋女子大学 准教授	発達障害の早期診断技術の開発
⑦	尾野 明美	小田原短期大学 准教授	保育者の専門性の発達に関する研究
⑧	中坪 史典	広島大学大学院 准教授	社会・文化を反映する子どもの問題解決と保育者からのアプローチ
⑨	山本 晃	国立特別支援教育総合 研究所 総括研究員	国内の事業所内保育施設における聴覚障害幼児の実態に関する調査
⑩	安部 高太郎	日本児童教育専門学校 専任講師	平成期幼稚園教育要領・保育所保育指針に関する思想史的研究
⑪	大浦 麻絵	札幌医科大学 助教	幼稚園に就労する保育者のワーク・ライフ・バランス